

令和5年度（前期・後期）給水装置（実務）研修《2日間コース》

月日	時 間	科 目（予定）
1日目 （開催期日は下記参照）	8:30～9:00	受 付 【場所 中村ウォータープラザ1階会議室】
	9:00～9:10	開講式・オリエンテーション
	9:10～10:50	給水装置総論 水道に関する法制度の基本的枠組みや給水装置の構造及び材質基準、衛生行政の所管である受水槽以下設備を水道事業者が関与すること等、給水装置に携わる者としての基礎知識について学びます。
	11:00～12:00	給水装置の事故事例（原因と対策） 給水装置以外の水管やその他の設備との連結事例（クロスコネクション）、給水装置の漏水によるガス管損傷事故事例その他不適切な配管事例を紹介し、事故防止につなげる知識を学びます。
	13:00～15:00	給水実務知識（設計編） 給水装置工事を計画する際に必要な基本調査から給水方式の決定及び基本的な水理計算を演習問題により習得します。
	15:10～16:30	給水実務知識（施工編） 給水装置工事の施工段階における分岐穿孔時の注意点や水の衛生対策、安全対策等配管工事の要点及び完了検査の重要性について学びます。
2日目 （開催期日は下記参照）	9:00～9:30	受 付 【場所 中村ウォータープラザ1階会議室】
	9:30～16:00 （昼休み休憩1時間含む）	【場所 中村管路研修施設】 給水装置工事実習 ・口径25mm分岐から給水栓配管実技 配管技能を有し、経験や指導力等に優れた横浜市水道局認定のテクニカルエキスパート（TE）やテクニカルメンバー（TM）が、分岐穿孔やステンレス管等を使用しての配管実習を行います。
	16:00～16:10	閉講式

※科目ごとの時間割詳細については調整中です。

※1日目と2日目のスタート時間が異なるのでご注意ください。

目 的 本研修会は、横浜市水道局の管路研修施設等を利用して、分岐穿孔や配管実習など給水装置工事に係わる技術を体験により修得するとともに、給水装置工事の計画・施工に必要な基礎知識、給水装置の事故事例と原因・対策など、実務に役立つ知識を身につけていただくことを目的とします。

研修対象 民間企業初級技術者及び水道事業体技術系初級職員

定 員 20名

開催期日	開催期日	研修会場
及び	（前期） 7月6日、7日	横浜市水道局中村ウォータープラザ 横浜市水道局管路研修施設（中村ウォータープラザ内）
	（後期） 10月12日、13日	横浜市水道局中村ウォータープラザ 横浜市水道局管路研修施設（中村ウォータープラザ内）

受講料 1名 37,400円（消費税込み）

そ の 他 実技実習日(第2日目)は、作業服(必ず長袖)・安全靴(半長靴が望ましい)を持参して下さい。軍手・ヘルメットは主催者側で用意します。

講 師 横浜市水道局職員

アクセス 中村ウォータープラザへは公共交通機関をご利用の上お越しください。(マイカーでの来場はできません。)